



オーストラリアの HyChill 社製炭化水素冷媒ガスの日本における総販売代理契約を締結

株式会社 GAIA ホールディング（本社：大阪府大阪市、代表取締役：増井鉄規、以下、当社）は、オーストラリアの HyChill 社製炭化水素冷媒ガスの日本での総販売代理契約及び HyChill 社の商標権使用契約を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 炭化水素とは

炭化水素は天然ガスを原料とする炭化水素系冷媒ガスで、環境に優しく、エネルギー消費量が少ないことが特徴です。非常に高い冷媒効率を持ち、従来の冷媒と比較して地球温暖化係数が低く、安全性が高い自然冷媒の一種です。

2. 炭化水素を輸入する背景（世界市場）

2019年9月、国連気候行動サミットにおいてグテーレス国連事務総長が2050年までのカーボンニュートラルを目指すことを呼びかけ、121か国及びEUが取り組みを表明しました。地球温暖化に大きく関係する温室効果ガスの種類は、二酸化炭素や代替フロン類です。

2030年までにパリ協定の長期目標である地球温暖化対策を抑制するための二酸化炭素や温室効果ガスの排出量削減目標の策定義務化などが国際的に合意されたのがパリ協定で、その長期目標を達成するために二酸化炭素や代替フロン類を使用しないような法整備や取り組みを各国が行っておりますが、日本はまだまだ代替フロンを使用しつづけている状況です。

3. 日本国内における地球温暖化抑制の現状

日本国内の温室効果ガスの排出量は、2013年度から2021年度までの8年間で、約11%減少しました。以下の再生可能エネルギーの導入拡大や省エネの推進などの取り組みが奏功したものと考えられます。

- ・再生可能エネルギーの導入拡大（太陽光発電、風力発電などの導入）
- ・省エネの推進（家庭や企業でのエネルギー消費を抑えることなど）
- ・森林の保全・増加（森林は二酸化炭素を吸収して地球温暖化を緩和する役割がある）

しかし、空調機や冷蔵冷凍庫に入っている代替フロンについての取り組みは何も進んでおりません。地球温暖化の抑制に一番効果的なのは代替フロンをなくすことです。

4. HyChill 社と当社について

HyChill 社は、優れた品質と高い効率性を持つ炭化水素製品を提供しており、環境への配慮と安全性にも優れた信頼性のある企業です。当社との契約により、日本国内で高品質で信頼性のある炭化水素冷媒ガスを業務用エア

コンや冷蔵冷凍庫に使用ができ、温室効果ガス排出の抑制に取り組むことができます。

当社は、地球温暖化への対策と持続可能な未来の実現に向け、環境に配慮した製品の提供に努めてまいります。HyChill 社との総販売代理店契約は、この目標を達成するための重要な一歩と確信しております。今後も、より良い製品とサービスを提供し、社会に貢献してまいります。引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

■当社の概要

商号	株式会社 GAIA ホールディング
所在地	大阪府大阪市北区梅田一丁目3番1号 大阪駅前第1ビル7階
代表者	代表取締役 増井 鉄規
事業内容	自然冷媒ガスの販売、空調設備の施工及び保守
設立年月日	2020年1月17日

■HyChill 社の概要

社名	HyChill Australia Pty Ltd
所在地	85a Canterbury Road KILSYTH VIC Australia 3137
事業内容	HyChill Australia は、移動式および固定式エアコン、家庭用および業務用冷蔵庫および冷凍庫、冷蔵室、陳列棚などを含むさまざまな HVACR 用途向けの高性能炭化水素冷媒ガスを幅広く製造するメーカーです。 HyChill 社製の冷媒ガスは、オゾン層破壊がなく、地球温暖化への影響がなく、また高いエネルギー効率と冷却性能を有しております。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 GAIA ホールディング TEL : 06-6616-8855 Email : service@gaiaholding.jp